



## 副主任から一言



社会福祉法人あいのわ福祉会  
Social Welfare Juridical AINOWA Organization

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年度はコロナウィルスの影響で制限されている事も多くありますが、感染対策を行いながら活動を行っています。療法や合同活動等のグループ間交流は控える状況にありますが、上半期はグループごとに感覚体験活動を多く取り入れてきました。特に日常の楽しみの1つである“食”については、それぞれ工夫した活動を行っています。



NO. 164

令和2年 10月 23日 発行

発行者: 神明福祉園

発行責任者: 神田博至

住所: 〒121-0057

足立区神明南 2-6-18

神明障がい福祉施設内

電話: 03-5682-5370

FAX: 03-5682-5665

上半期もあっという間に終わり、10月は各グループ、活動を振り返りながら掲示物作りも行っています。出来上がり次第掲示していきますので、ご来園の際にはぜひご覧ください。  
(記: 染谷副主任)



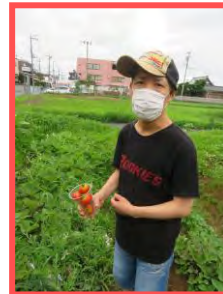
## コロナ対策について



年々最高気温が上がり、今年の夏はマスク着用も相まって、例年以上に大変な夏だったのではないのでしょうか。神明福祉園でも新型コロナ感染防止の為、定期的な換気、手洗い・消毒、間隔を空けての活動、プラスチックの仕切り板等も使いながら、活動を行っています。

取り組みを始めた頃は、いつまで続くのだろうと不安が大きくあり、1日の感染者数に目が釘付けの日々でした。現在でも心配な気持ちに変わりはありませんが、当初の危機感と比べると一人一人の感染対策に対する意識は低くなってきているように感じます。感染対策に限った事ではありませんが、慣れという物は本当に恐ろしい物だと感じさせられました。

これからの季節は、インフルエンザも同時に流行します。改めて、手洗い・消毒、換気等、自分たちが出来る事をしっかりと行っていく事が大切なのだと思います。  
(記: 木村副主任)



館内のあちこちに  
アマビエさん



掲示板で地域の方にもお知らせ



仕切り板・シート導入!



しっかり手洗い♪





## 福祉園の夏 報告



今年は昨年よりもとても暑い夏でしたね。今年は新しい生活様式を考慮し、各グループ工夫しながら楽しい夏を過ごしました。各グループの夏らしい活動の様子をピックアップして紹介します。

1グループではスイカ割りを行いました。目隠しをしながら、スイカに向かい、しっかりとヒットしました！その後は、皆で美味しくいただき、夏を感じました。

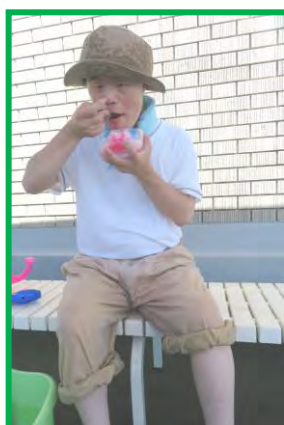
2グループではうどん作りを行っています。小麦粉から作成し、捏ねたり、踏んだりと皆で協力し、夏にぴったりの冷たい美味しいうどんが完成しました。普段はあまり感じる事の無い感覚を楽しまれているようです。

3グループでは屋上でバーベキューを行い、ホットプレートでお肉や焼きそばを焼きました。外で食べる食事はいつもとはまた異なり、暑さを感じながら楽しい時間となりました。

4グループでは水遊びを3回行いました。暑い中、プールにドボン！する方や水鉄砲を上手に使う方など様々な過ごし方をしていました。最後は好きなシロップを選び、かき氷を楽しみました。

下半期も各グループで、季節を感じる活動を考えていきたいと思います。

(記：川邊)



## お知らせ



### ★施設内行事

インフルエンザ予防接種：11月10日

福祉園全体連絡会：11月27日

### ★内部研修

医療的ケア研修：11月19日

リスクマネジメント研修：12月7日

※新型コロナウイルスの状況により、変更の可能性があります



※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。

(広報担当：川邊、有山、水谷、有我)

